

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	電子回路 I (後期)		
科目基礎情報							
科目番号	0071		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	電子制御工学科		対象学年	4			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	岩田 聡編『新インターユニバーシティ 電子回路』オーム社、2008年、2300円(+税)						
担当教員	臼井 邦人						
到達目標							
電子回路の基礎分野として基本増幅回路、負帰還増幅回路、その他各種増幅回路信号などについて学び、計算や説明をすることができることを目標とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	・基本増幅回路の原理を理解し回路の計算ができる。		・基本増幅回路の原理を理解できる。		・基本増幅回路の原理を理解できない。		
評価項目2	・負帰還増幅回路の原理を理解し回路の計算ができる。		・負帰還増幅回路の原理を理解できる。		・負帰還増幅回路の原理を理解できない。		
評価項目3	・各種増幅回路の原理を理解し回路の計算ができる。		・各種増幅回路の原理を理解できる。		・各種増幅回路の原理を理解できない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	電子回路の基礎分野として基本増幅回路、負帰還増幅回路、その他各種増幅回路信号などについて学ぶ。						
授業の進め方と授業内容・方法	基本的に教科書に沿って講義を進めるが、教科書で不十分な項目についてはプリントを配布し補足する。講義を行うと共に演習課題を課し、レポートとして提出させる。授業90分に対して教科書、配布プリントなどを活用して180分以上の予習、復習をおこなうこと						
注意点							
授業計画							
	週	授業内容・方法		週ごとの到達目標			
後期	1週	・基本増幅回路(2)		・基本増幅回路の動作量			
	2週	・基本増幅回路(2)		・基本増幅回路の動作量			
	3週	・負帰還増幅回路		・負帰還増幅回路の原理と効果			
	4週	・負帰還増幅回路		・各種負帰還増幅回路の特性			
	5週	・負帰還増幅回路		・各種負帰還増幅回路の特性			
	6週	・負帰還増幅回路		・負帰還増幅回路の安定性			
	7週	演習		・後期1週～6週の内容の復習			
	8週	後期中間試験		・前期定期試験以降の学習内容			
	9週	・各種増幅回路		・RC結合増幅回路			
	10週	・各種増幅回路		・RC結合増幅回路			
	11週	・各種増幅回路		・直結増幅回路			
	12週	・各種増幅回路		・直結増幅回路			
	13週	・各種増幅回路		・電力増幅回路			
	14週	・各種増幅回路		・電力増幅回路			
	15週	演習		・後期9週～14週の内容の復習			
	16週	後期定期試験		・後期中間試験以降の学習内容			
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	0	20	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0